

想定災害

地震及び火災発生

東北地方南部にマグニチュード7.8と推定される地震が**12時05分**に発生。県内全域で震度5弱以上を観測、米沢市では震度5強
この地震により工学部図書館において火災発生。

■ 想定の間図

① 災害の連鎖発生を想定

- ・ 地震発生後に工学部図書館での火災発生

② 大学構成員（教職員・学生）個々の防災意識の向上

- ・ 災害時の想定範囲の拡大

災害はいつ発生するかわかりません。大学、特に工学部などの理系学部においては深夜、休日であっても学生のみでの実験研究が行われている場合が少なくありません。

今回の訓練は、東日本大震災での経験を活かし、地震発生及び連鎖災害の発生を具体的に想定することで、特に研究室所属学生を対象に学生個々の自らの防災行動・判断力の醸成を促すこととし、また非常放送など連絡通報の初動対応の構築・確認を目標とします。

全員全棟対象訓練

※今回の訓練では一斉避難訓練は行いません。

以下①・②の訓練においては、東日本大震災時の状況及び関連災害を想起・想定して訓練を行って下さい。

①緊急地震速報受信時の初動対応（12時03分～）

12:03頃から緊急地震速報【訓練用】放送を行います。

※構内放送用スピーカーが廊下のみ設置で、室内に設置されていない場合は、ドアを開けるなどして、放送を聴取可能な状態にしておいて下さい。

↓
危険な場所から離れる。机の下などの安全と思われる場所に身をかくす。

まわりの人にも声をかけながら

あわてず、まず身の安全を!!

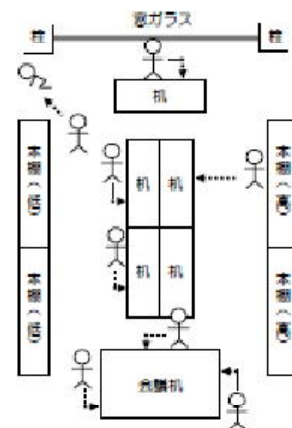
- 頭を保護し、じょうぶな机の下など安全な場所に避難する
- あわてて外へ飛び出さない
- むりに火を消そうとしない



②避難図上訓練

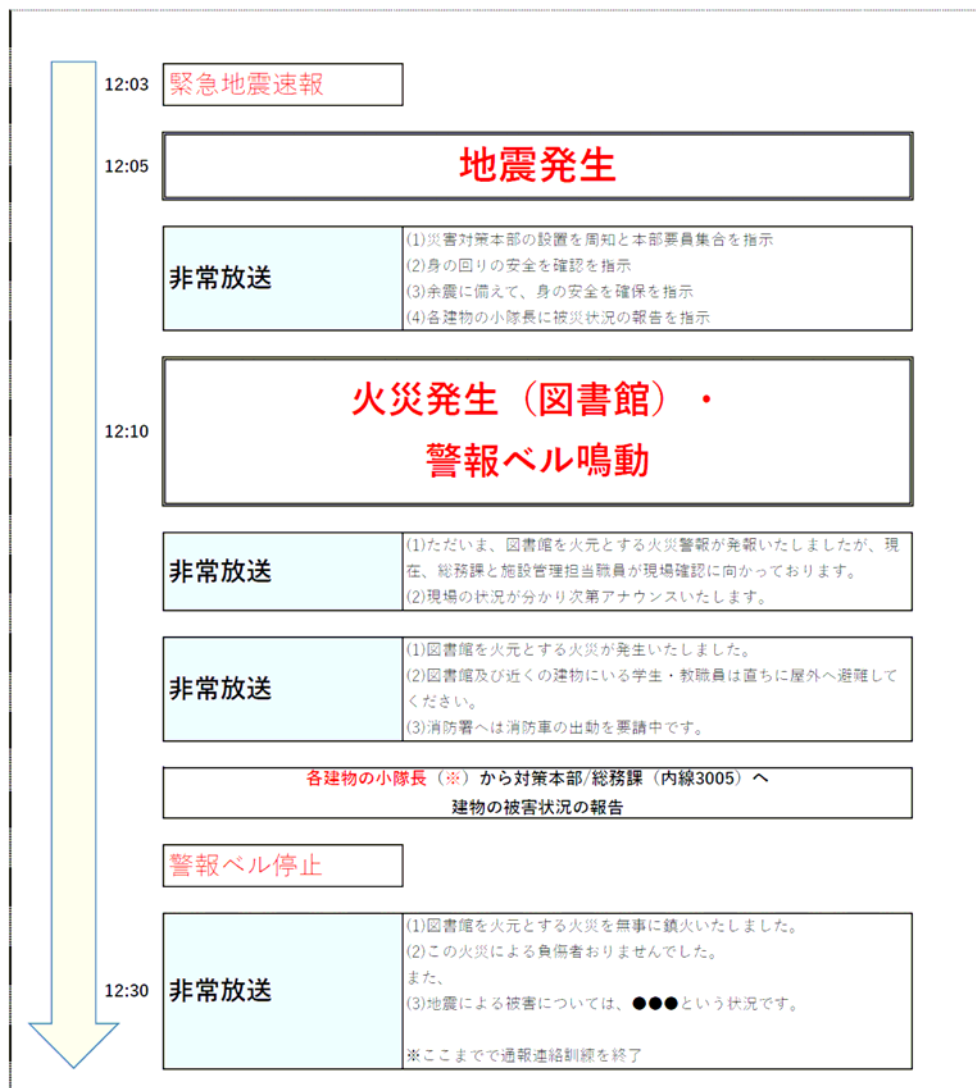
各研究室等单位で、研究室・実験室等からの避難経路及び周辺の防災設備の設置場所などを確認し略図・メモなど図上で災害時の注意箇所・危険箇所などを想定して下さい。各研究室で想定結果をまとめ災害時の対応を検討してください。

（訓練日当日以外でもかまいません。）



図上訓練について P.6

全員全棟対象訓練（①緊急地震速報受信時の初動対応）の流れ



※各小隊長

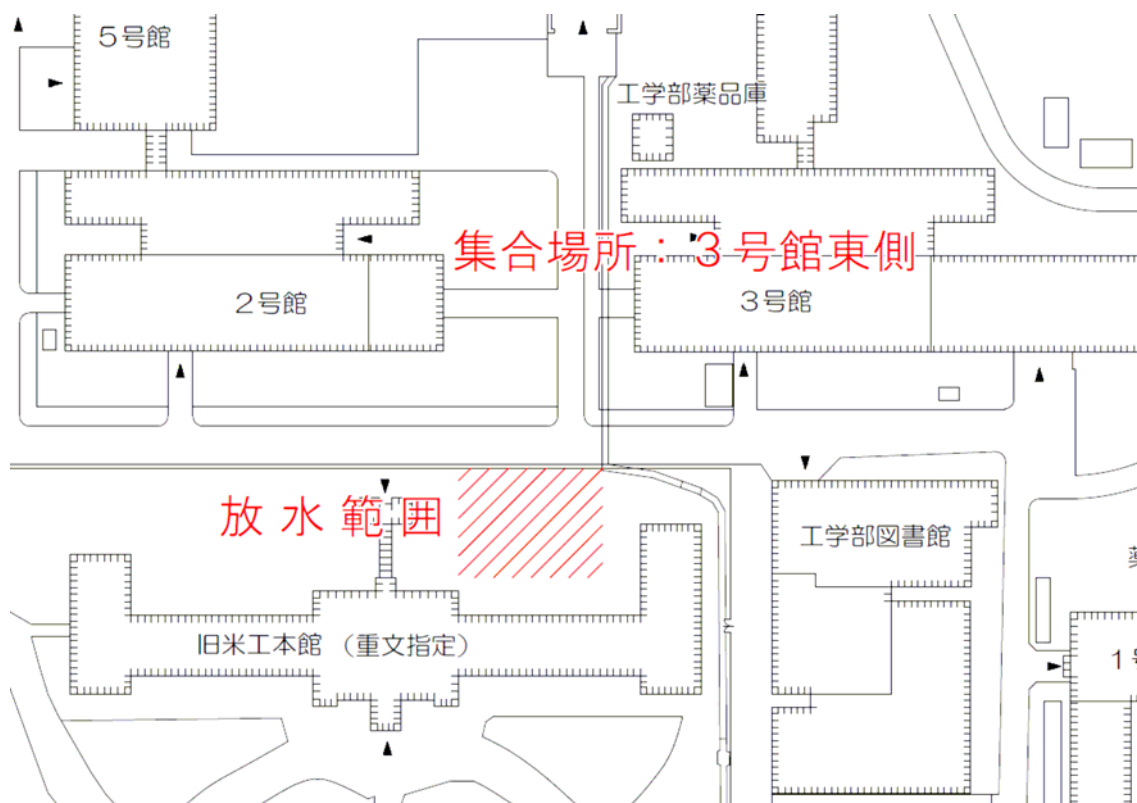
担当区域	小隊長
1号館	フレックス大学院担当
2号館	機能高分子プログラム長
3号館	バイオ化学プログラム長
6号館	機械システムプログラム長
7号館	数物学分野長
8号館	情報科学プログラム長
9号館	電気電子プログラム長
10号館	センター長
11号館	センター長
ものづくりセンター各棟	センター長
国際事業化研究センター各棟	センター長
グリーンマテリアル棟	GMAPセンター長
図書館・事務棟他	総務課長
4号館・5号館他学生施設	学務課長
白楊寮	学生委員長
米沢国際交流会館	学生支援担当係長
有機エレクトロニクスイノベーションセンター棟	センター長

消防用設備等使用訓練

屋内消火栓による模擬消火訓練（13時30分～）

場所：3号館東側

時間：13:30～ 1時間程度



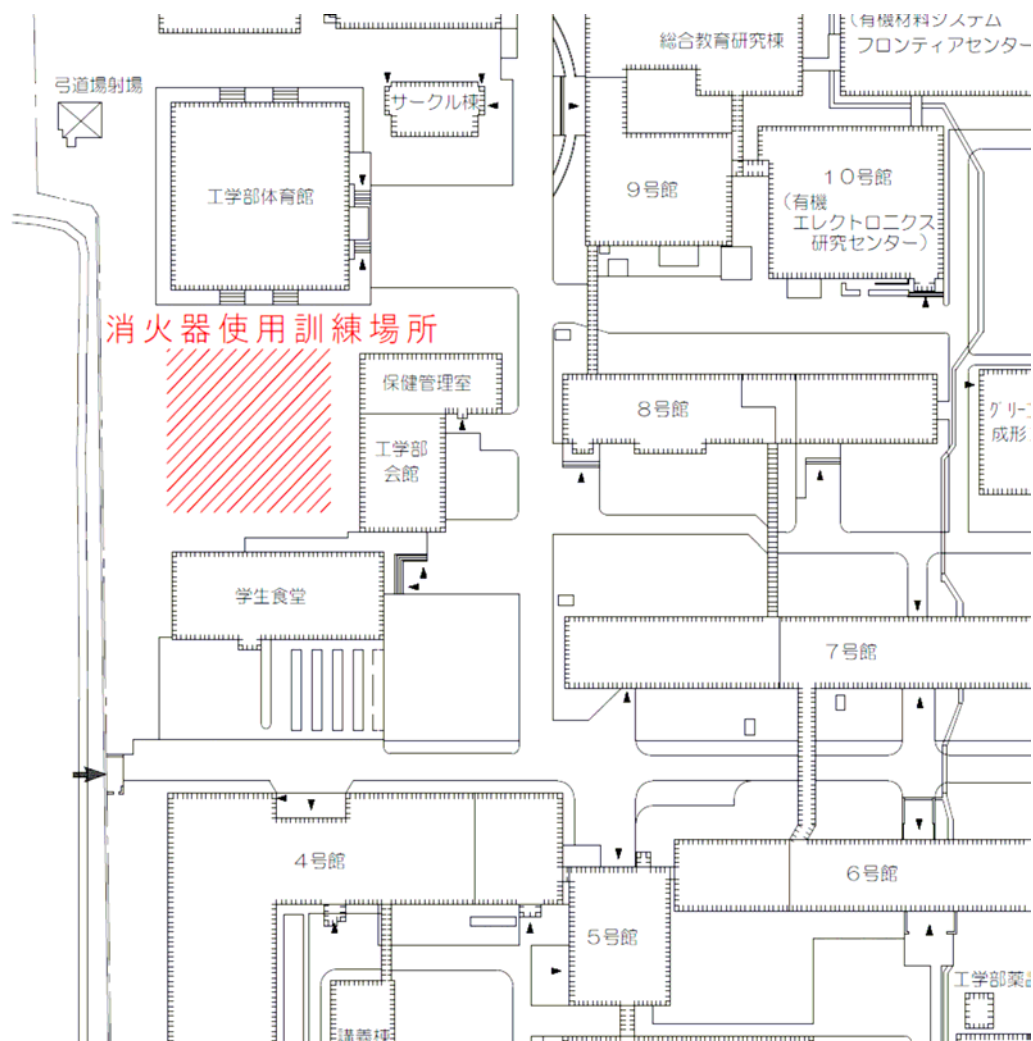
訓練内容

- ・ 操作説明：日本防災(株)担当者による操作方法と注意事項説明
- ・ 模擬使用訓練：放水体験

消火器による消火訓練（13時30分～）

場所：学生食堂南側中庭

時間：13:30～ 30分程度



訓練内容

- ・ 操作説明：(株)佐藤防災担当者による操作方法と注意事項説明
- ・ 使用訓練：実際の火への消火剤噴射体験

図上訓練について



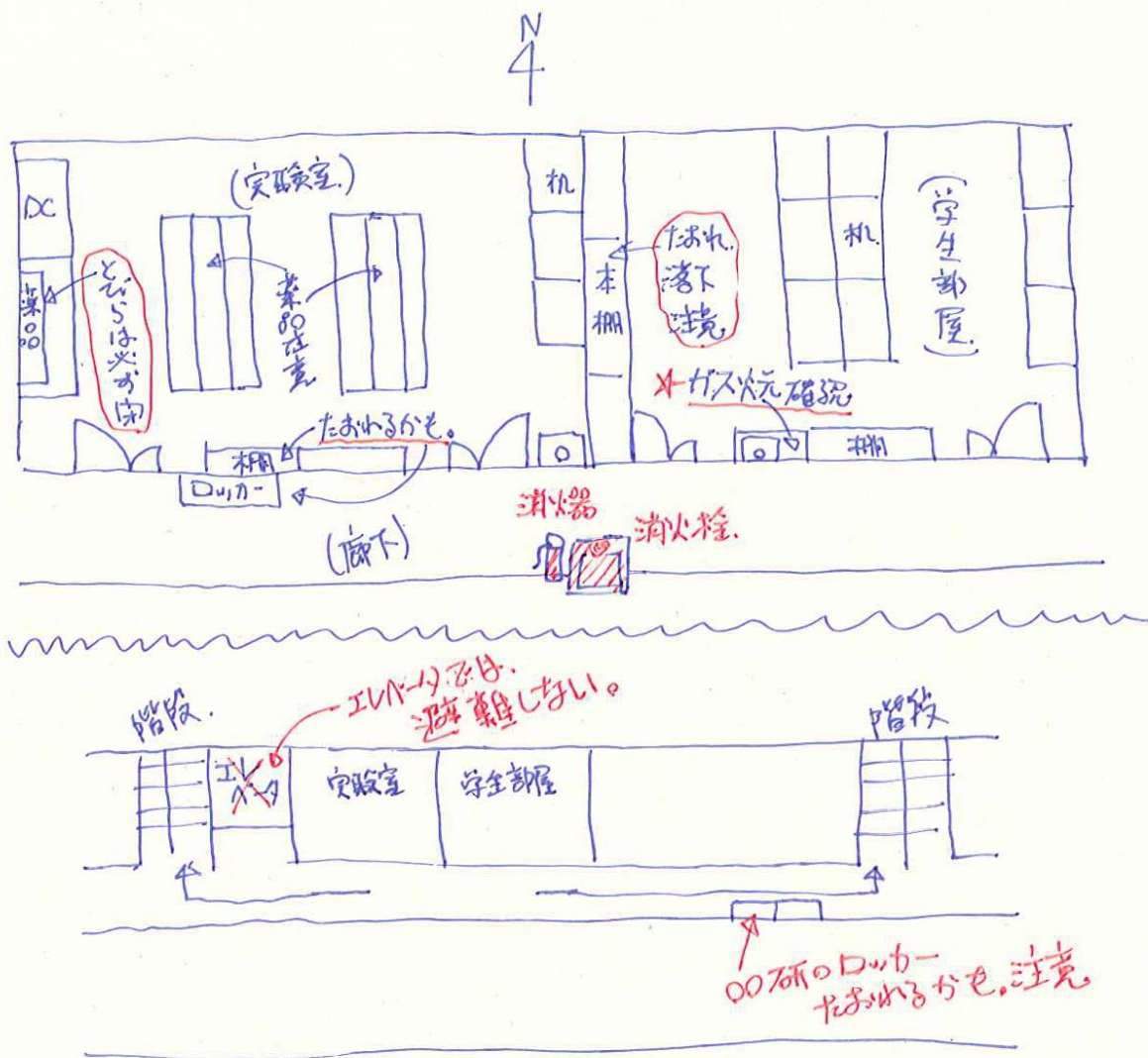
目的：災害発生時の状況を想定し、注意点等を把握する。

図上訓練は、国の防災関係機関で検討され実施されているものです。従来までの受動的な指示型の訓練に比べ、能動的な検討を要するため参加者の自主性や災害に対する想像力が養われるものとして、防災効果が高いといわれています。

(1) 別紙 **図上訓練シート** に各研究室・実験室等周辺の防災機器の位置、避難経路の略図メモを記載してください。(略図を描くことで、より深い理解・把握を促します。)

(2) 災害発生時・避難時を想定し、室内・廊下の危険箇所など注意点・問題点等が予想された場合は、改善検討を行ってください。施設的な問題の場合は施設管理担当にご報告をお願いいたします。

略図メモの例



図上訓練シート

研究室・実験室周辺の危険箇所および防災設備（消火器・消火栓等）の位置、避難経路の略図メモを記載してください。

防災機器位置・避難経路・危険箇所を把握し災害に備えてください。

問題点・注意点が想定される場合は、改善を検討してください。

施設関係の問題の場合は、施設管理担当に

本シートのコピーもしくはメール等で報告してください。

施設管理担当：内線3011・FAX 3404

koukanri@jm.kj.yamagata-u.ac.jp